様式第13号の2(第15条の2関係)

年　　月　　日

　　福井県知事　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　 | 住所 | 郵便番号電話番号 |
| 氏名 | 　 |
| 職業 | 　 |
| 生年月日 | 年　　　月　　　日生 |

麻酔銃猟許可申請書

　鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第38条の2第2項の規定により、住居集合地域等における麻酔銃猟の許可を受けたいので、下記のとおり申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 使用する麻酔薬の名称および量 | 　 |
| 住居集合地域等において麻酔銃猟をしなければならない理由 | 　 |
| 捕獲等の期間 | 　 |
| 捕獲等の区域 | 　 |
| 捕獲等をする鳥獣の種類および数量 | 　 |
| 危害の防止のための措置 | 　 |
| 麻酔銃の所持許可証の番号および交付年月日(所持許可者以外が実施する場合は人命救助等に従事する者届出済証明書の番号および交付年月日を含む。) | 　 |

備考

　1　住居集合地域の麻酔銃猟については、本許可申請のほかに、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項の規定に基づく許可申請が必要であり、さらに、必要に応じて同法第37条に基づく危険猟法の許可申請が必要であることに留意すること。

　2　使用する麻酔薬の名称および量欄には、使用薬名または麻酔薬の主成分および1発射当たりの施用量を明示すること。

　3　住居集合地域等において麻酔銃猟をしなければならない理由欄には、生活環境に係る被害の状況または被害が生じるおそれのある状況を踏まえて、当該住居集合地域で実施しなければならない理由や、捕獲等の作業の安全性や迅速性について他の手段と比較して麻酔銃猟によることが適切とする理由等を記載すること。

　4　捕獲等の区域欄には、市郡、町、大字、小字、地番(地先)等を記入し、捕獲の場所を明らかにした縮尺1：50,000以上の地形図等を添付すること。

　5　危害の防止のための措置欄には、人の身体、生命に予期しない危険を及ぼすおそれを回避する観点から行う措置(方法等の工夫等)を具体的に記入すること。

　6　用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別紙　麻酔銃猟許可申請者名簿

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 住所 | 氏名 | 職業 | 生年月日 | 捕獲等をする鳥獣の種類および数量 | 麻酔銃の所持許可証 | ※人命救助等に従事する者届出済証明書 | 備考 |
| 所持許可番号 | 交付年月日 | 届出済証明書の番号 | 交付年月日 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |

注　※については、麻酔銃の所持の許可を受けた者以外の者が、所持の許可を受けた者の監督の下に麻酔銃猟を実施する場合に記載する。